

# フードバンクかながわ 通信

「もったいない」を「分かち合い」「ありがとう」へ



## 学習会・研修



8/21 コープ横浜南2エリア 親子でフードバンク



7/22 第一学院高校の生徒  
2年生と先生



8/23 JAM(ものづくり産業労働組合)神奈川女性協議会



8/29 南アフリカの農林水産局長と参事官 大使館職員



7/29 川崎労働協同会セミナー



7/31 森村学園高等部のみなさん



8/29 日本労働者協同組合センター事業団  
神奈川事業本部の皆さん14名



夏休みの宿題をフードバンク  
テーマで

夏休みで小学生～大学生の学習会が増えました。2019TICAD(アフリカ開発会議)横浜の参加国のフードバンク見学がありました。

### 立憲・国民フォーラム横浜市議団との 意見交換会 9/2(月) 14:30-17:30

参加議員の方々(敬称略)

団長 今野典人(緑)  
副団長 有村俊彦(鶴見) 大山しょうじ(港北)  
議員 大野トモイ(港北) 梶尾明(港南) 小粥康弘(旭)  
麓理恵(泉) 望月高德(都筑) 森ひろたか(保土ヶ谷)  
坂本勝司(戸塚) 長谷川悦子(栄)

フードバンクかながわからは當具代表、大石理事、事務局から藤田事務局長、土山次長、薩本、小林、荻原が参加しました

☆「食支援は何らかの困難を抱えつつ、リンクできていない人への支援に多様な成果が認識されている。しかし制度に位置付けられていないため、横浜市は社協の地域活動に任せており、行政内部での連携も少ない。」「市民はすでにフードドライブやフードバンク活動を始めており、行政としてより積極的な対応が必要」と現場からの声をお話しました。

☆議員からは、「相模原市と結んでいる包括的合意書について、もっと知りたい。」「消極的な部局にはぜひ後押しをしたい。」「子ども食堂でフードバンクを行っている事例はあるか。」「フードバンクかながわの持続性はどのようにしているのか。」などの質問や意見がありました。

☆食品ロス削減と分かち合い・食支援をつなぐ市民のフードバンク活動を、今後の政策につないでいきたいものです。



フードバンクに関する政策研究会NO3のお知らせ  
11月5日16時～  
「横浜市社会福祉協議会の実践を学ぶ」

### 【今月の理事メッセージ】

#### 吉坂義正 新共同代表

神奈川県労働者福祉協議会 会長



「フードバンクかながわ」第2回通常総会で役員に就任し早3ヶ月が経過しました。

フードバンクの事業については、産別の仲間と体験研修に参加させて頂き、様々な団体の連携が大きな役割を果たしていること、そして創意工夫したフードドライブが盛んに実施されてきていることを知る機会となりました。

消費されずに廃棄される食料がある中で、貧困で困っている人が増えている状況にあり、フードバンク事業への期待は益々高まると思います。

私も「フードバンクかながわ」の取り組み方針に基づき、以下の2点について取り組んでいきたいと考えています。

まずは、労働組合の立場で、学習会や体験研修などを通じた理解者の拡大や、産別・構成組織で、フードドライブに取り組んで頂けるよう対話活動に取り組んでいきます。

また、フードバンク事業への期待が高まる中で、事業の持続可能な運営を図るため、賛助会員の拡大にも取り組んでいきます。

今後も皆様方にご指導賜り、「フードバンクかながわ」の更なる発展に向けて積極的に参画させて頂きます。どうぞよろしくお願いいたします。

フードバンク田んぼ 途中で枯れたかと思ったことも・・しかし根性ある稲が結実。



6月7日田づくり 7月30日 8月13日 8月20日 <やご>がいた 8月30日稲の花 9月10日実り

お問い合わせ

公益社団 フードバンクかながわ [info@fb-kanagawa.com](mailto:info@fb-kanagawa.com)  
236-0051 横浜市金沢区富岡東2-4-45  
TEL 045-349-5803

発行責任：藤田 誠



# 基本情報

2019年度の累計  
2019/08/31現在

寄贈された食品  
28トン 72,280点  
提供した食品  
29トン 99,168点

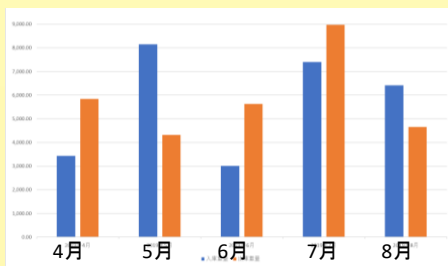
食品寄贈締結団体 51団体  
食品提供締結団体 119団体  
行政・社協・社福 40団体  
市民団体(子ども食堂含)  
79団体

賛助会員寄付状況  
団体会員57団体 299口  
299万円  
個人会員 150名 314口  
314千円  
寄付金 6,306,644円

(2018年度実績 寄贈46トン29万点・提供40トン25万点 寄付金6,078,734円)

ありがとうございます

## 7月8月の食品提供先



■ 出库重量 2.8トン  
■ 入庫重量 2.9トン

現在の提供先は、  
119団体です。  
行政・社協等の窓口  
は40団体  
地域のフードバンク・  
子ども食堂などは79  
団体です。

## 横浜銀行杉田・金沢エリア9店舗でのフードドライブ

8月からフードバンクかながわのリーフレットが全店舗に置かれている横浜銀行では、社会貢献活動として、まず杉田・金沢エリア9店舗で行員によるフードドライブを実施しました。今後他支店や銀行利用者への拡大も検討されています。

〈実施支店〉

杉田・南部市場・磯子・金沢シーサイド・金沢産業センター・  
金沢・金沢文庫・能見台駅前の各支店



提供食品を渡す窪田執行役員、矢野エリア委員長、長谷川課長。市川理事・大石理事・藤田事務局長・土山事務局次長・小林事務局が受け取りました



タニタ式運動教室タニタフィッツミーがフードドライブをお届けくださり、土山事務局次長が思わずにっこり。

<葉桜ひろは>さん  
「子どもと大人一緒の時間を、そして夕食を」テーマに企画。調味料の提供大変ありがたいです。果物の缶詰はデザートとして彩りよく、子どもたちも大喜びでした。



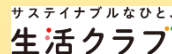
<みんなでごはん>さん  
フードバンク倉庫に近い並木地域ケアプラザで毎月地域食堂を実施。7月からフードバンクを活用。野菜は地域からの寄付。

<蔵まえ>さん  
一人暮らしで火を扱うことに不安がある人には、温めるだけのレトルト食品が喜ばれました。また、引きこもり勝ちの青年が月に1度食堂にきています。日持ちのする食品を持ち帰っています。



みなさんご寄付ありがとうございます。ところでフードドライブ品の中に賞味期限切れや記載がない食品、ビール、食品以外の生活用品がたまにあります。お気持ちはありがたいのですが、これらは受け取れませんので、よろしくお願ひします。

## 3生協のフードドライブ中間報告(7/15~8/30) 5,962個1,858kg



80店舗で8月実施  
今回の集計は店舗前期分と  
配送2センター分  
1000個 316kg

11配送センターで順次実施  
今回の集計は2センター分  
2336個 819kg

22デポー、配送9センター  
で順次実施  
今回の集計はデポー分と6  
センター分  
2626個 723kg

次号でも引き続き報告します。



## フードドライブ食品はどう管理されているの？



①バルシステム2センターから819kgのフードドライブ食品が届きました。



②ケースから出して点検しながら個数と重量を図ります。作業台が山となります。



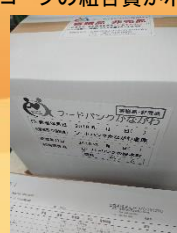
③主食・副食・お菓子・その他に分けます。今日は生活クラブとユーコープの組合員がボランティアに参加。



フードドライブで寄付された食品は個数と重量で管理します。寄付された食品と提供した食品の個数と重量を記録していきます。また二重に点検します。



④4分類ごとに計量。⑤再度点検しながら賞味期限別に棚入れ。二重のチェックです



⑦箱に非売品シールと伝票を貼る。



⑧母子施設から受け取りに

